

## 顧客とともに課題解決実現 経済再生へICTの役割大

◆NTT西日本は昨年、新たな企業スローガン「あしたへ—with you,with ICT.」を策定。ネットワークを中心としたサービスを利用してもらう段階からステップアップし、「お客様とともに知恵を絞り、汗をかき、課題を解決するソリューションを提供していく」と抱負を語る。また、新型コロナ感染拡大で落ち込んだ経済復興へ「感染を抑止しながら経済を動かしていくためICTの役割は大きい」とも力を込める。

◆アフターコロナを見据え、自治体、地元企業などのビジネスパートナーを介してサービスを提供する「B2B2X」モデルを強化している。中堅・中小企業営業を担当した前職の経験からも「技術はかなり育っている。次は、その技術をお客様の課題解決にどう生かすかが重要」

西日本電信電話(株)理事岡山支店長

### 西川智洋氏



と感じているようで、自ら岡山経済界でネットワークを築き、率先垂範で提案営業に努める考え。

◆就職活動中に、オンラインを使い海外との商談やショッピング、医療機関も受診できる社会を目指すという将来像を聞き「データや画像、動画までやり取りすることで世の中を劇的に変えるポテンシャルがある」と入社を決めた。20代の若者が描いたイメージは、30年の月日を経て「少しずつ実現してきている」と感慨深げだ。

にしかわ・ともひろ。滋賀県出身。1994年3月京都大学経済学部を卒業し日本電信電話入社。前職はNTTビジネスソリューションズスマートビジネス推進部担当部長。趣味はゴルフ。座右の銘は、米国留学で欧米の若者の気質に触れ、「今これをするのはなぜか」「どういう人に役立つのか」と考えながら働く大切さを学んだ経験から「着眼大局 着手小局」。家族は妻と娘1人。岡山市内で単身生活。49歳。

## 地元企業14社に助成金 地域振興の新事業支援

吉備信用金庫

吉備信用金庫(総社市中央2-1-1、清水宏之理事長、出資金2億5100万円)は、9月16日、地域振興に向けた新事業を支援する2020年度の「吉備の新風」の助成金贈呈式を行った。

12年度に創設し8回目。助成先は14事業所、助成総額92万円。27件の応募があった。当日清水理事長から、国産木材の素材生産から加工、販売まで一貫した林業に取り組む真備緑工(倉敷市)の口田晃正代表らに目録を手渡した。

そのほかの助成先は次の通り。

カフェアンドダイニンググリッター、NPO法人



助成金「吉備の新風」の贈呈式

かんなぎ、喫茶心温、K LABO、JIV(株)、(株)Step up、takizaki labo、タムラ、Nail salon lit、パティスリー&ブーランジェリー 杏、(株)MIERU、山崎洋瓦工業所、(株)勇勝運輸

中本屋工務店

### 銀行保証付き私募債 広島銀受託で2億円

(株)中本屋工務店(倉敷市真備町尾崎2-2、岡田博幸社長、資本金5000万円)は、9月18日、(株)広島銀行(広島市)の受託で銀行保証付き私募債を発行した。

第45回無担保社債で発行額は2億円。適格機関投資家限定。期間は5年。用途は運転資金。

### 県内7支店で昼休み導入

広島銀行

(株)広島銀行(広島市)は、10月1日、新たに15店舗で昼休みを導入する。

このうち岡山県分は岡山西、児島、玉島、水島、津山、井原、笠岡中央の7支店で、既に導入している岡山南を合わせ計8店で

の導入となる。休業時間は午前11時半～午後12時半。

タイズ

### 進学塾本校を中山下に移転 ICT教育対応できる教室に

システムタイズグループの(株)タイズ(岡山市北区下中野318-110、根木克己社長、資本金1000万円)は、9月23日、岡山市北区中山下1-2-8のOS1ビル2階に「進学塾タイズ本校」を移転した。

入居していた同区表町3-10-21の平和ビル解体に伴うもの。塾生の比率の高い、岡山中央小・中学校から近いオフィスビルのワンフロアを(210㎡)を賃借し、4教室と自習室を確保。タブレットを活用した授業などICT教育に対応できる教室とした。

同校は2010年4月に根木社長が「自分の将来について、子どもに早く目標を持ってほしい」とICT業界とは畑違いの学習塾経営に参入。岡山大学医学部の学生をメイン講師とし、未就学児から高校生まで約100人が通塾している。